

全小中学校の普通教室へのエアコン 整備方針・今後のスケジュール

～子どもたちへの快適な学習環境の提供に向けて～



平成27年12月7日

小中学校の普通教室へのエアコン設置状況

全国、三重県の状況

平成26年4月 文部科学省調査

全 国	32.8%
三重県	18.8%

津市の状況

平成27年5月1日現在

津市	4.1%
----	------

小学校 13校26教室

中学校 3校12教室

特別教室へのエアコン整備状況

普通教室以外に室内環境の確保が必要な特別教室
(パソコン室や図書室)へのエアコンを整備

平成23年度 パソコン室、図書室へのエアコン整備をスタート

平成26年度 中学校のパソコン室、図書室へのエアコン整備が完了

平成27年度 小学校のパソコン室、図書室へのエアコン整備が完了



パソコン室

図書室



普通教室へのエアコン整備の必要性

- 夏や冬の気温の変化による学習環境への影響
- 熱中症やかぜ等に対する健康面への影響
- 家庭におけるエアコンの普及

エアコンの設置により快適な学習環境を整備

- 受験に対応した学習環境の整備
- 高室温・低室温による子どもたちの体調面への配慮
- 授業への集中力の向上
- 地域による学習環境のばらつきの解消

エアコンの整備方針

快適な学習環境の整備を目的とした
全小中学校の普通教室へのエアコン設置を検討

教育委員会において協議

第2回及び第3回津市総合教育会議
において協議

平成27年5月15日、平成27年7月24日開催

政策会議
(庁内検討)

小中学校の普通教室へのエアコン整備の方針を決定

平成28年度当初予算案に設計費を計上予定

エアコンの整備方針

対象教室

普通教室（特別支援教室などを含む）

エアコンの種類

都市ガスと電気のライフサイクルコストを比較し、

都市ガス供給校は安価なガスエアコンを整備

その他の学校は電気エアコンを整備

整備の進め方

平成27年度

- 大規模改造工事（一志中）
- 校舎増築工事（南が丘小、戸木小、美里中）

平成28年度以降

- 5年間で全ての小中学校へ整備（中学校からスタート）
- 大規模改造校及び増築校は当該工事にあわせて整備

事業期間・概算事業費・整備方法

事業期間

5年間で整備【平成28年度～平成32年度】

合併特例事業債の期間内に完了

概算事業費

総事業費 約26億円

平成28年度当初予算案 設計委託料 約3千万円

学校施設環境改善交付金・合併特例事業債充当

整備方法

- 当初予算で設計し、補正予算議決後、年度途中に工事を発注
- 春休みを整備期間として活用し、夏に稼働可能な学校の整備を目指す

整備予定校数・スケジュール

	校数	設置完了校	整備予定校	備考
中学校	22校(分校含む)	1(芸濃中学校)	20	●あすなろ分校(中学校)については、H29新設移転予定のため別途、整備
小学校	53校(分校含む)	0	50	●あすなろ分校(小学校)については、H29新設移転予定のため別途、整備 ●高宮小、辰水小、長野小の3校については、H29年に美里地域施設一体型小中一貫校として新設開校予定のため整備せず、新設予定の小学校(1校)に整備

		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
中学校	設計	16校					
	工事		16校				
	大規模改造予定	4校					
小学校	①	設計	1校(※1)				
		工事		1校(※1)			
	②	設計		15校			
		工事			15校		
	③	設計			15校		
		工事				15校	
	④	設計				15校	
		工事					15校
	大規模改造予定		4校(※2)				

※1…国児分校(小学校)は、国児分校(中学校)と同一施設のため中学校と合わせて整備

※2…美里地域施設一体型小中一貫校としての新設予定小学校(1校)を含む

道路・河川・公園の維持管理の強化・充実

～より安全・安心して暮らせるまちづくりを目指して～



平成27年12月7日

市内の道路・河川・公園の状況

施設の概要

平成27年4月1日現在

市道 10,950路線 延長約3,458km

河川 124河川 延長約167km

公園 593箇所 約212ha



津偕楽公園の様子

道路・河川・公園の維持管理に対する対応

- 道路等施設のパトロール
- 市民からの情報提供



緊急性を見極め即対応

- 自治会等の要望等
- 地域懇談会での意見



要望内容を精査し順次施工

道路・河川・公園等の維持管理に係る要望・意見

自治会等の主要望

道路関係	舗装、側溝整備、路肩の草刈等
交通安全施設関係	ガードレール・カーブミラーの設置等
河川関係	河川のしゅんせつ等
公園関係	遊具の修繕、樹木の剪定等
その他	自治会等による側溝清掃の土砂回収等

地域懇談会での主要意見

- 道路に傷みがあるので、直してほしい
- 側溝に蓋をしてほしい
- 公園のフェンスの張り替えをしてほしい



施設の設置・修繕等を順次実施

維持管理の取り組み事例

水路を暗渠化することにより、安全な歩道空間を確保

工事前



工事後



区域内を速度規制することで、歩行者等の安全な通行を確保

工事前

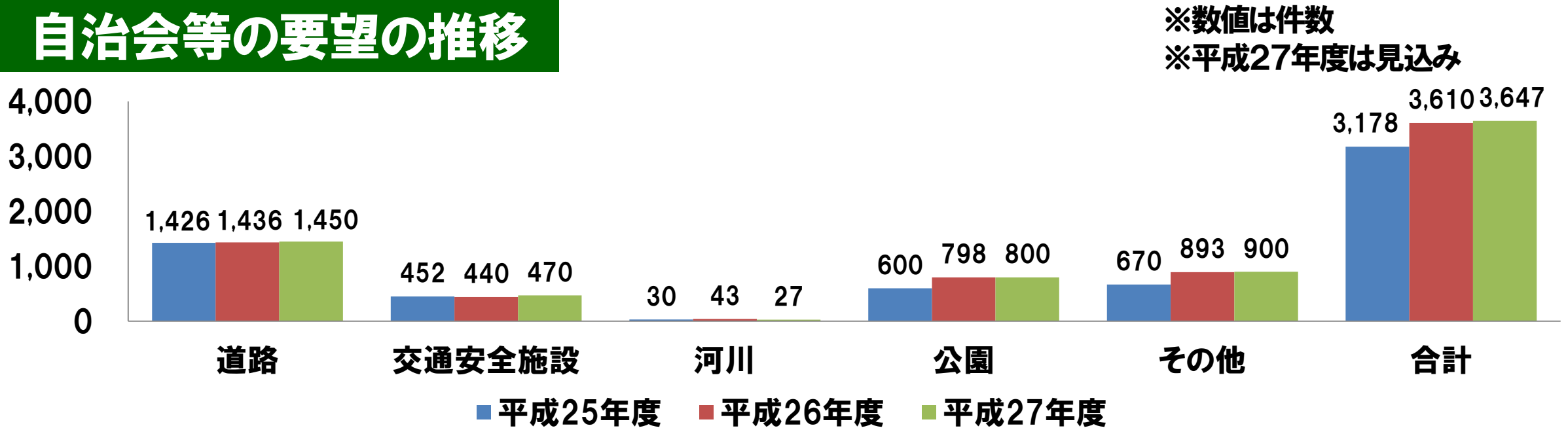


工事後



道路・河川・公園に係る要望と予算の推移

自治会等の要望の推移



維持事業に係る当初予算の推移

※下記金額は、維持管理に関する施設修繕料、委託料、工事請負費の当初予算額

事業名	平成25年度	平成26年度	平成27年度
道路維持事業・橋りょう維持事業	8億5,200万円	8億5,500万円	8億9,100万円
交通安全施設等維持事業	4,100万円	4,500万円	4,600万円
河川維持事業	5,200万円	5,400万円	5,700万円
公園維持事業	1億5,900万円	1億6,200万円	1億8,000万円
合計	11億400万円	11億1,600万円	11億7,400万円

平成28年度の維持事業の強化・充実

施設の老朽化等

経年による劣化

安全性の確保

要望の増加

市民・自治会

地域懇談会

修繕等の経費増加

労務単価の上昇

製品単価の上昇

迅速・適切な維持管理が求められる

道路、河川、公園等の維持事業予算の確保が必要

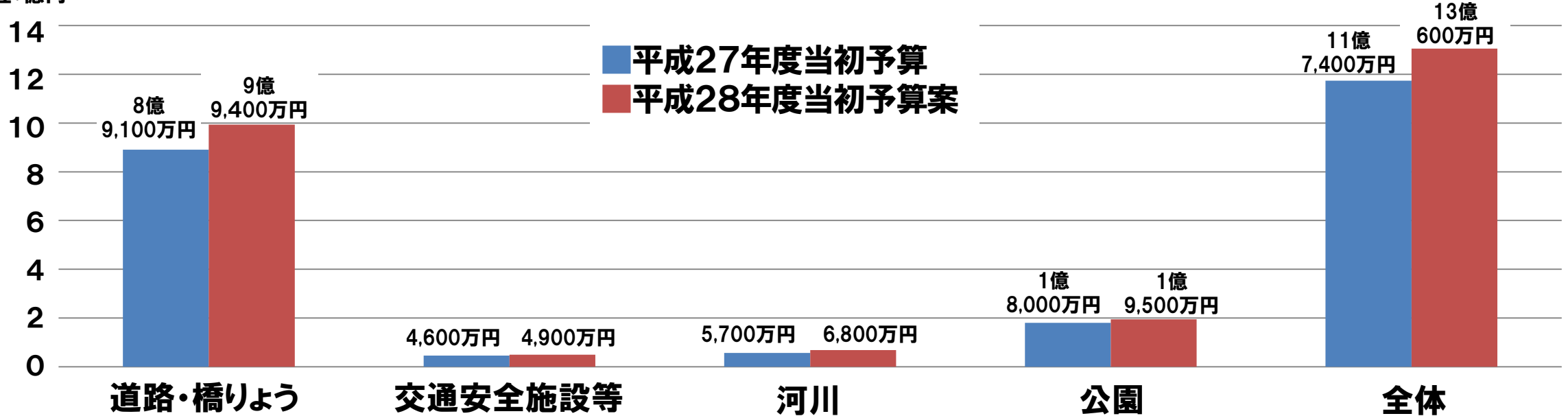
平成28年度当初予算に維持事業予算を増額計上の方針を決定

平成28年度当初予算案の維持事業予算の増額計上

平成28年度当初予算案 約1億3,200万円の増額計上

対前年比11%増

単位:億円



事業名	平成27年度	平成28年度案	増額(対前年)
道路維持事業・橋りょう維持事業	8億9,100万円	9億9,400万円	1億300万円
交通安全施設等維持事業	4,600万円	4,900万円	300万円
河川維持事業	5,700万円	6,800万円	1,100万円
公園維持事業	1億8,000万円	1億9,500万円	1,500万円
合計	11億7,400万円	13億600万円	1億3,200万円

※上記金額は維持管理に関する施設修繕料、委託料、工事請負費の金額